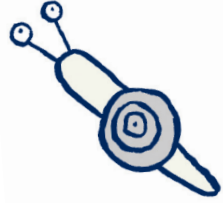


COMMENT FABRIQUER SON MINI-LIVRE ? 三二絵本の作り方



用意するもの

- いんさつしたお話
- リボン
- あなあけパンチ



作り方



1. まずはじめに、白い紙にお話をいんさつし、真ん中で二つに切ります。



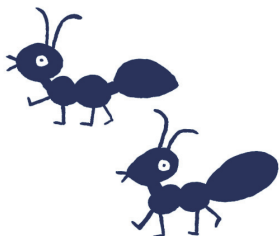
2. さらに二つにおったら、ページの番号のじゅん番に重ねます。



3. パンチで真ん中に二つのあなを開けます。



4. 開けたあなにリボンを通しきれいにむすびます。



はい、出来上がり！



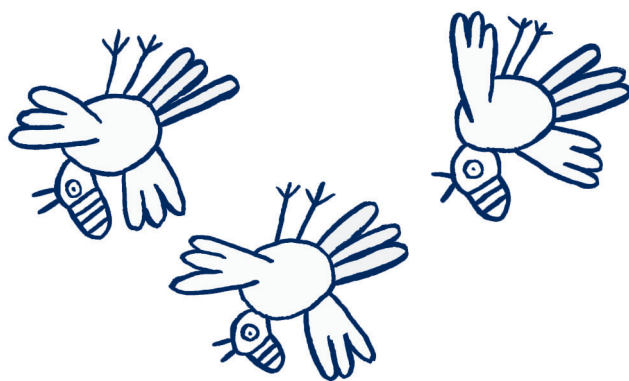
©PETIT BATEAU
 本作に掲載されているイラスト・文章の著作権はPETIT BATEAU
 に帰属します。無断転載・二次使用はご遠慮ください。

Texte: Elisabeth Guez
 Illustrations: Lisa Laubreaux



UN BONNET SI DOUILLET
 いちばんやわらかいぼうし

マノンは9才の女の子。色々なことにきょうみしんしんです。
 わたし、大きくなったら何になろうかな？
 けんちくか？パイロット？それともお花屋さん？
 さとうはどうしてお湯にいれるととけてしまうのかしら？アリさ
 んたちはどうやってお話しているの？



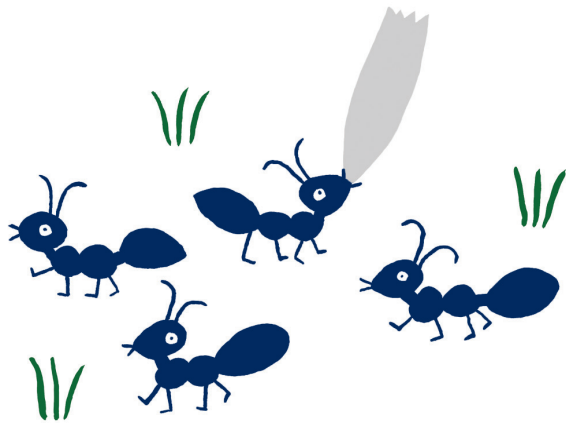
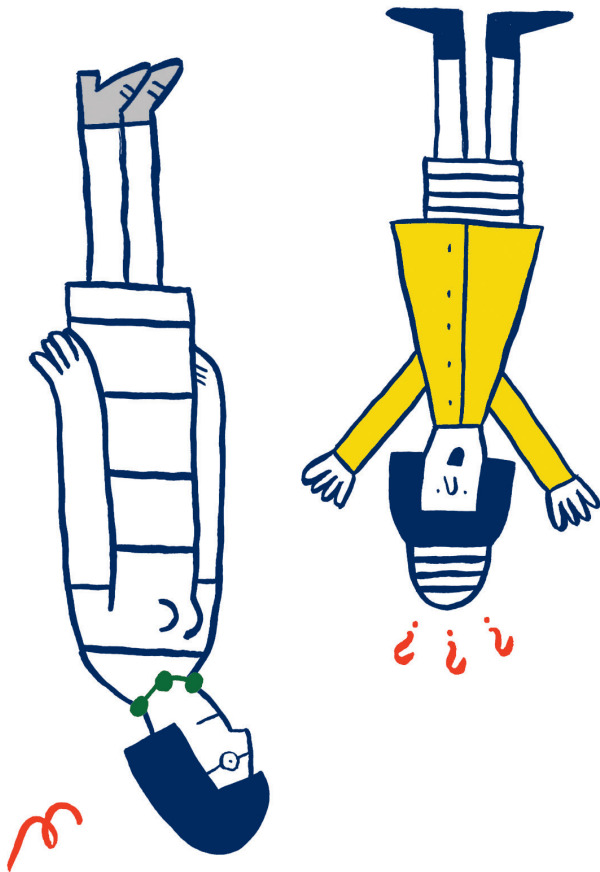
ぼうしから小さなカメメがとびたって行きました。
 そしてぼうしの中には3羽の赤ちゃんカメメたちがよりそって
 います。青と白のしましまぼうしは本当にカメメのすになっ
 ていたのです。



すると、ウジエニーが庭にきてと合図しています。
 なんだか様子がおかしかったので、二人がゆっくりとぼろし
 に近づいてみると、びっくり！



いつも又とノビがこまってしまうほどしつもんばかり。
 でもこの朝は、どうしてだかずっとだまっています



- どうしたの マノン 今日はしつもん しないのね？
 ママがやさしく言いました。
 - うん、でもひとつだけ ききたいの。わたしの青と白の しまし
 まぼうし と わたしのヨットパーカのフード、 どちらが温かい？
 - もちろん ぼうし よ。マノンが大すきな しましまぼうし。
 とママはこたえました。
 - わたしもそうだと思った！



二一の家に戻りました。

たのでほっとしました。お昼を食べたあとで、マノンはおうじエマはわらってしまいました。マノンはマカがおこらなかつたの！

- そよう！ マノンはいつだってマカのことをきいている

- あら、マカが言ったからなの？

でしよう？

いちばん温かくてやわらかいから。マカだってそう言っていた

すをつくらせてあげようと思って。わたしのしましまぼうしが

でかいさなカメがこえていてのを見つけたの。だから

でもひみつだったから・・・ゆうバウジエニーがおうちの庭

- ぞめんなさいマカ。ウソをつくらなくていいよ。

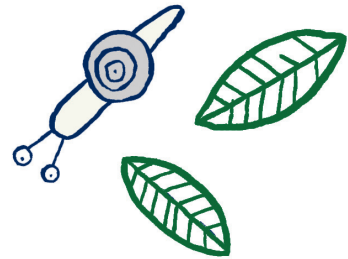
- まあまあ耳がこめたくなっているじゃない！

- とっても温かくてやわらかい！

しままぼうしが見えるくらい！それに、とってもかわいい！

- ええ、とても目立つところにあるもの。通りからでもしま

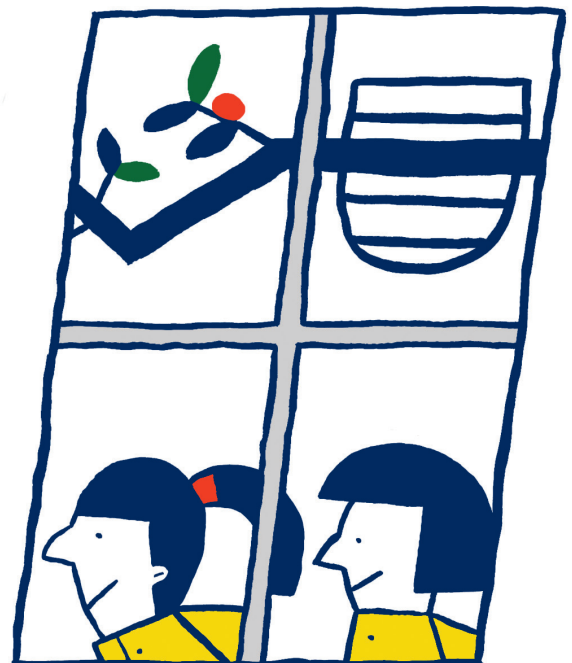
- マカ、あれを見たの？ おおずとマノンは言いました。



去年の冬におばあちゃんがプレゼントしてくれた青と白のしましまぼうし。マノンはいつもこのしましまぼうしをかぶっています。



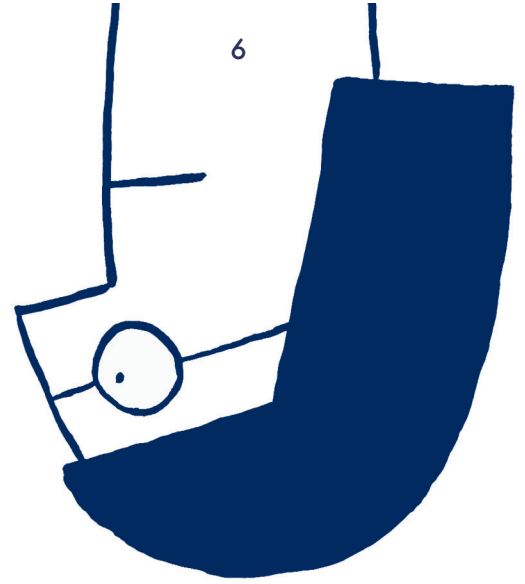
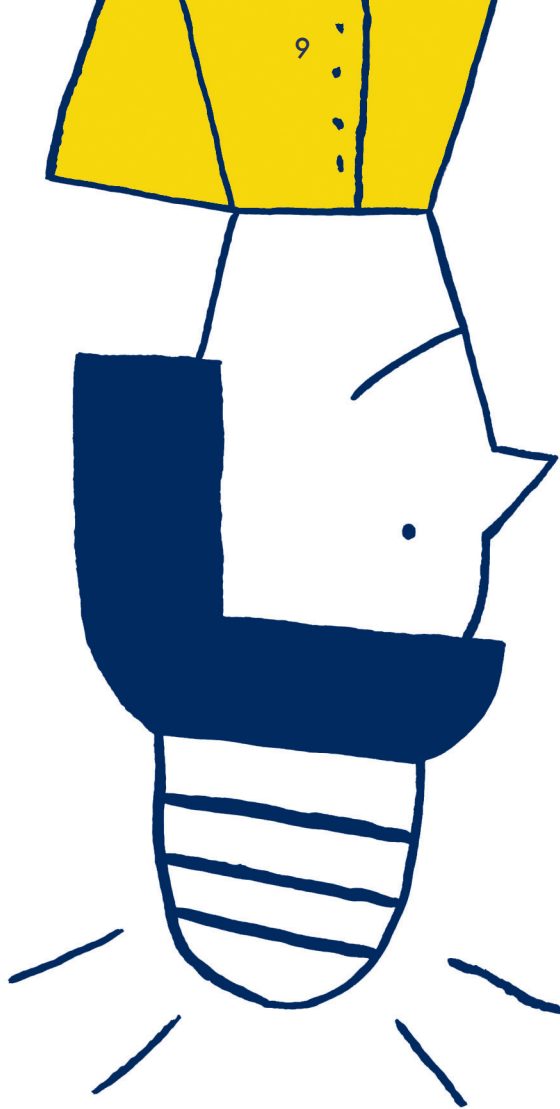
とっても気持ちがよくて、かぶったままねむってしまうほど。耳もいたくならないし、とても温かくてまるでまゆの中にいるよう。ママの言うとおり こっちのほうが温かい！



- マノン、どうしてそんなウソをつくの？

- ママ、ほんとうよ。青と白のしましまぼうしをなくしてしまったの！ ごめんなさい。

- マノンちゃん、それならいいことを教えてあげる。ママはぼうしがどこにあるか知っているからお昼ごはんを食べたらとりにいきましょう。ウジェニーのおうちの庭の木のえだにぶらさがっていたわ。



お昼になったのでマノンがマノンをむかえにきました。
 -あの子たち朝からずっと庭にいますよ
 ウジェニーのお父さんが言いました。
 マノンがまどを外を見ると、庭に二人がいました。そして、何で
 しょうか？庭の木のえだから何かぶらさがっているものがあ
 ります。それは、マノンのぼうしです！
 家への帰り道、マノンはマノンに聞きました。
 -ぼうしはどうしたの？わすれてきたの？
 -ううんなくしてしまっただけ！



マノンはしましまぼうしをかぶってなか
 よしのウジェニーのところへ遊びにいき
 ました。ウジェニーのおうちはマノンの家
 のすぐ近く。海に見える大きなおうちで
 す。二人はいつも貝がらを集めたり、すな
 のうえに手紙を書いたり、思いきり大きな
 声で歌ったりして遊んでいました。でも今
 日はひみつのやくそくがあります。

